

3. 今回の研修であなたが感じられたこと、学ばれたことをお答えください

- ・今後の通所介護の方向性が分かってよかった。
- ・経営者やオーナーさんも来てほしい。
- ・保険外での事業はアイデア次第で幅があると感じました。
- ・様々な事業への取り組みに驚き感動した。他職種連携が必要であり、求められること、先々を見て事業を展開していくことが大切だと感じた。
- ・介護事業を主体にしながら、色々な展開があるのがすごいと思いました。利用者に対して、したい事を提供、たくさん選択して頂けるようにしていきたいです。
- ・地域にどのようなニーズがあるのかを常に考えていくことは必要だなあと改めて思いました。
- ・「経営者向けの研修」の印象が強かった。資料が見つらく残念だった。豊富なアイデアを学ぶことができたが、若干消化不良気味。
- ・色々な視点からの高齢社会への取組みを知ることができた。
- ・職員が意欲がなければ、利用者様は元気が出ないと思った。
- ・挑戦すること、あきらめないことの大切さ。
- ・何分経験が浅いので学ぶ事ばかりでした。
- ・素敵な発想で次々と展開されている事。すごいと思いました。すごい楽しみながらスタッフも働いておられるのだろうなあ~と思いました。
- ・保険外サービスの大切さを感じました。発想を思いつく事が出来ないとダメかな?という事を感じました。
- ・現状を見据えた上でのあふれるアイデア、ただびっくりです。同じようなことはまだまだムリかとも思えることを、未来としていくところはすごい。
- ・色々なアイデアをお持ちになられ、それを実行されていくことの馬力をすごく感動と共に感心させられた。旅館行ってみたいです。
- ・介護保険の中でのサービス、それ以外の部分においても「予防」はとても大切だと思った。自身も、医療の専門職として縁の下の力持ちになれば良いと思いました。
- ・多くの事業展開をされている考え方に感銘を受けました。ありがとうございました。
- ・長期的展望を持つ。
- ・色々な事に挑戦されている方だなと思いました。私も情熱を持って介護に取り組めるようにしていきたい。これからの介護(自立支援型介護)についても考えさせられました。
- ・混合型、通所介護への展開へ向けて。
- ・今後の介護保険の行き詰まり。どういった戦略で進めていくか。
- ・健康づくりを通じて、アイデアにより、介護保険以外に自立支援が出来る事が分かった。
- ・混合介護になっていくということを学んだ。
- ・大変レベルの高い話であったと思いますが、もっとひとつひとつを掘り下げた話を聞きたかったと思います。資料を話と合わせられなく、話を理解するのに苦労した。
- ・どのようなアイデアで、自立性や継続性を持つのが大切なのかを学びました。
- ・細かい資料で勉強になりました。とても2時間では覚えることが難しいと感じました。また時間があればゆっくりと聞きたかったです。
- ・介護保険外の事業展開を積極的に行う勇気を頂きました。
- ・今後地域によって、民間事業所の取り組み次第で大きく差が生じるようになるかと。介護保険制度を支える対象とは?介護、生活、生きがい、家族支援、もっと課題別に考えるべき

- である。その上に介護保険制度があるのでは？
- ・ランニングプログラムの話をもっと聞きたかった。
 - ・農業をはじめ、広範囲な分野を介護事業に取り組む発想に感心した。ただ、採算的に種々の計画についての疑問が残った。
 - ・細かな活動内容が良く理解できた。介護と医療のつながりが難しく思われる。
 - ・自立支援型介護について学べた。
 - ・事業展開への新しい視点を見つけ出す事。
 - ・多角経営がこれからは大事かと思いますが、自分には出来ないなと思いました。
 - ・自立支援は自らで実現、欲求を満たす。
 - ・少し工夫することで、また違った事業やサービス提供ができると感じた。アイデアが大切。
 - ・年齢を重ねて弱っていく事は頭で理解できているが、実際その時が来た時に何を予防したら良いのか？あわてない様に予防を早く始める事が大切だと思いました。
 - ・65才以上の方→何を提供していくのか…これからの介護(自立支援型)をどう展開していくのか参考になりました。
 - ・将来が見えた。
 - ・先生の熱意が伝わりました。
 - ・今後、高齢者の増加と共に事業所のあり方が重要になってくる事が改めて分かった。介護従事者もニーズに合わせた業務にシフトチェンジしていかなければならないと感じました。
 - ・30年、33年の介護保険制度を考えると、次の戦略を検討しないと取り残されるかも。保険適用外も検討する。
 - ・まちづくりの視点から福祉だけでなく、幅広い発想をもって、志を持って挑戦する。こんなすごい人が身近におられることに感動した。
 - ・介護のの在り方の変容
 - ・自助、互助⇨支えあう介護
 - ・努力のサイクルは今日からでも実践できると思うので取り組んでいきたい
 - ・成功の裏には想像を絶する努力がある
 - ・あまり参考にならない
 - ・現状を今までとは違う視点で見つめ、本当のニーズを見つけ出す。それに対して何ができるかを考える必要性を感じた
 - ・混合介護に魅力を感じた。
 - ・大規模多機能に興味があった。
 - ・支えあう介護
 - ・印象に残っているのは努力のサイクルを回転し、チャンス(天使の前髪)をつかまえるという話。
 - ・保険事業の限界を感じながらも新しい事、必要とされる事に挑戦できないもどかしさを感じながら仕事をしている状況です。
 - ・今回の研修内容は、どれも魅力あるお話ばかりでした。
 - ・話の内容が深く思った。レスパイト型から自立支援型への転換
 - ・行動力があって素晴らしいと思った。自分に置き換えると、なかなか難しいと思った。

4. 今後の研修会で希望するテーマがあれば具体的にご記入ください。

- ・コミュニケーション術。伝えるべきことをもれなく伝えるスキル。
- ・今後の政府の介護保険に関わる動向について。
- ・自宅での孤独死をどう防ぐか。
- ・部下との交わり、叱り方等…
- ・他職種の連携方法。利用者本位を優先に出来るサービス(家族やケアマネが決めてしまうサービスじゃなく、本人が決定できるようにするには)
- ・今回の講師の小浜市へ泊りがけで研修に行きたい。もっと現場現状を自分の耳、目で見たいと思う。
- ・以前に来られたディズニーの話をされた方にもう一度来てほしい。
- ・看護とリハビリ、更に介護の連携をどのように進めるべきか。
- ・足の健康の大切さ(具体的に日常的にできる予防策)
- ・人の扱い方、仕事の定着化
- ・地域包括ケアシステムに向けて東近江地域内での取り組み(社協、地域)の現状が知りたい
- ・介護現場で実施しているような介護技術など
- ・職員がモチベーションをアップし、育成につながる事例があれば

5. その他、当協議会等に対する要望・意見などご自由にご記入ください

- ・ありがとうございました。今後ともよろしく願い致します。
- ・今回と同じような研修会を設けてほしい。
- ・分科会の方針を明確にするため、29年度については具体的な内容を示されたら良いのでは…。